

第106期 中間報告書

2024年1月1日 ▶ 2024年6月30日

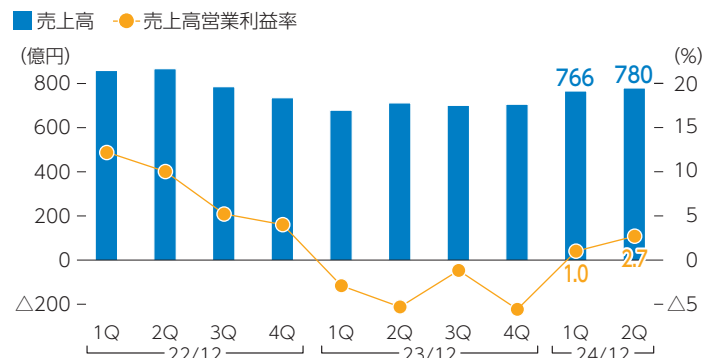
日本電気硝子株式会社

証券コード：5214

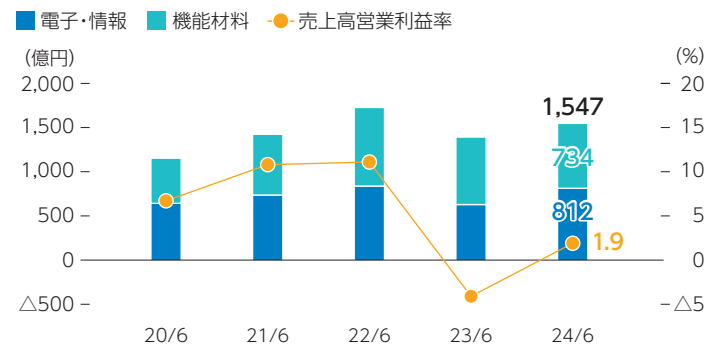
連結財務ハイライト

(Q:四半期)

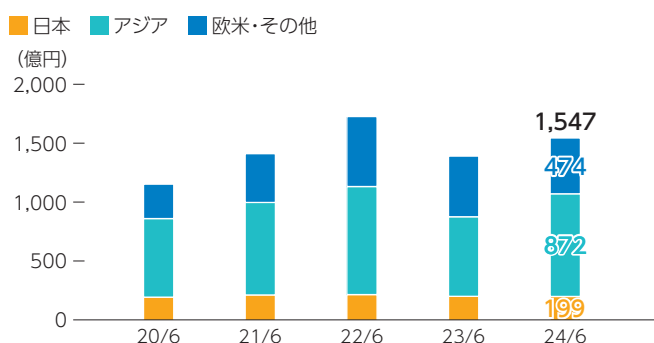
■ 四半期 売上高・売上高営業利益率



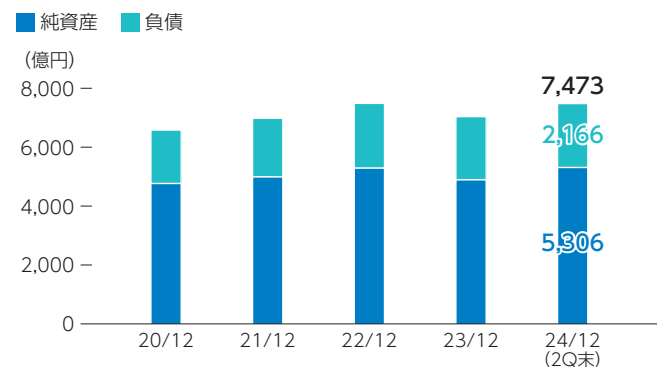
■ 部門別売上高・売上高営業利益率 (2Q累計)



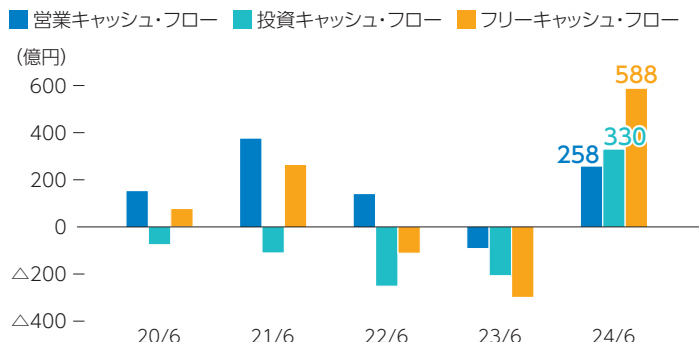
■ 地域別売上高 (2Q累計)



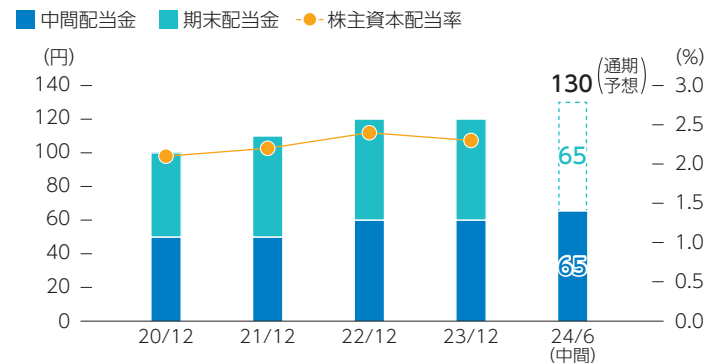
■ 純資産・負債



■ キャッシュ・フロー (2Q累計)



■ 1株当たり配当額・株主資本配当率



厳しい事業環境の中、既存事業の 改革と成長事業への投資を進め 収益向上を図ってまいります

社長 岸本 暁



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

中間期の実績

中間期は、主に半導体やディスプレイ関連製品の販売が増加したことから、売上高は前年同期を上回りました。特に、半導体用サポートガラス(次頁ご参照)の需要は当初想定以上に急拡大しています。

損益面では、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益とも黒字に転換しました。営業利益については、原材料やエネルギーの価格の高止まり、物流費の高騰により製造原価が上昇しましたが、ディスプレイ事業の稼働率上昇などによる製造原価低減の効果が 있었습니다。また、半導体向け製品の好調な販売が営業利益に貢献しました。営業利益の増加に加えて、円安による為替差益などが経常利益を押し上げました。親会社株主に帰属する中間純利益については、中期経営計画「EGP2028」に沿ってノンコア資産の処分と政策保有株式の縮減を行い特別利益に計上したことなどから、当初予想を大きく上回りました。

下期の見通し

中東情勢などの地政学リスクの高まりを背景に、原材料、エネルギーおよび物流に係る費用が上昇しています。また、中国をはじめとした諸外国の景気停

滞、欧米における高い金利水準の継続や当初想定以上の円安を受けて、下期(7月1日～12月31日)の事業環境はいっそう厳しくなるものと予想しています。引き続き、販売価格の改定や生産性改善に取り組み、営業利益の積み上げを図ります。

将来の成長に向けた製品開発はスピードを緩めません。次世代の半導体基板として注目されるGCコア™、過酷な環境でも安定して使用できる全固体ナトリウムイオン二次電池などの事業化を進めます。

株主還元について

「EGP2028」においては、株主の皆様への利益還元として、自己株式の取得と継続的な配当の拡大を掲げています。これを通して、さらなる資本効率の向上とROE8%目標の達成を図ってまいります。

自己株式の取得は、2024年7月30日から2025年1月31日の間に、取得株式数700万株、取得価額200億円を上限に行います。また、保有する自己株式1,000万株の消却を行います。

配当は、株主資本配当率(DOE)3%を目標に拡充してまいります。2024年度は、1株につき中間配当65円、期末配当65円とし、年間配当は130円(前年度比10円増額)を予定しています。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

中間期業績および通期業績予想(連結)

	2024年度 中間期実績	前年同期実績(参考)	2024年度 通期業績予想	2023年度 通期実績(参考)
売上高 (億円)	1,547	1,391	3,100	2,799
営業利益 (億円)	28	△57	50	△104
営業利益率 (%)	1.9	△4.1	1.6	△3.7
経常利益 (億円)	102	△30	100	△94
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益 (億円)	302	△157	300	△261



日本電気硝子の 半導体関連製品のご紹介

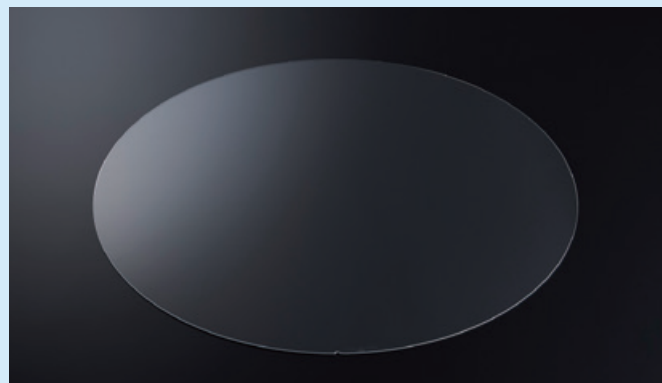
スマートフォン、自動車、AI(人工知能)、クラウドコンピューティング... テクノロジーの進化を支える半導体もまた、小型化、高性能化、省電力化へと目覚ましいスピードで進化しています。ここでは、半導体技術の革新に貢献する当社製品をご紹介します。

Product

1

半導体用サポートガラス

ファンアウトパッケージと呼ばれる半導体の製造工程において、搬送治具として使われる円形のガラスです。また、2.5D、3Dパッケージングのキャリアや半導体の研磨工程で支持基板としても使用されます。ガラスは従来使われていたシリコンなどの素材に比べて、平坦性に優れ、熱膨張係数の設計のしやすさ、プロセス後の剥離のしやすさから需要が急拡大しています。



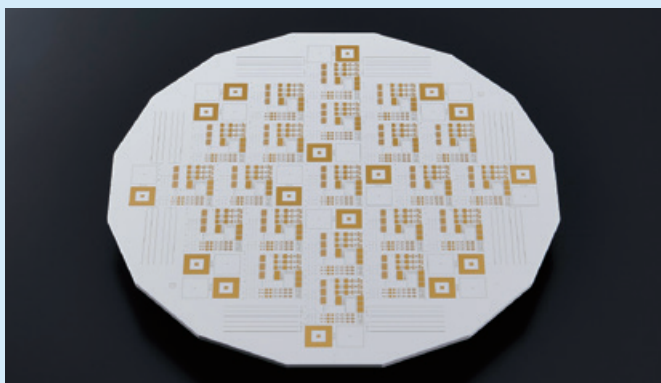
半導体用サポートガラス

Product

2

プローブカード用基板

シリコンウェハー上に形成された半導体チップの電氣的検査器具に使われる、低温同時焼成セラミックス(LTCC)基板です。金属配線を施した薄い基板を複数枚積層し、焼成したもので、現在一般的に用いられているHTCC基板では使用できなかった銀配線を形成できることが特長です。微細な配線が必要な先端半導体製造工程向けに2024年度内に量産が始まる見込みです。



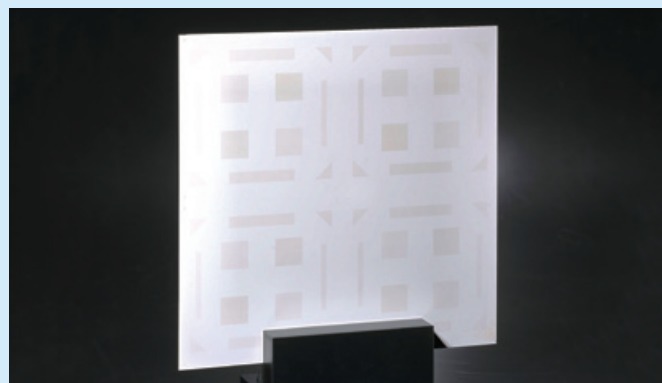
プローブカード用基板

Product

3

ガラスセラミックスコア基板(GCコア™)

ガラスエポキシ基板に替わる次世代の半導体基板として、回路の微細化と基板の大型化が可能なガラスコア基板が注目されています。当社では、ガラスコア基板の開発と並行して、ガラスセラミックスコア基板(GCコア™)を開発しました。ガラスコア基板の特性を持ちながら、経済的かつ高速のビア(微細貫通穴)加工ができる基板です。事業化に向けて、大型基板の開発に取り組んでいます。



GCコア™

当社の主要製品や事業ごとの取り組みを統合レポートに掲載しています。
当社ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

[URL] <https://www.neg.co.jp/csr/>



会社概要

(2024年6月30日現在)

会社概要

商号 日本電気硝子株式会社
Nippon Electric Glass Co.,Ltd.
本社 滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号
TEL 077(537)1700(代表)
FAX 077(534)4967
創立 1949年12月1日
資本金 32,155百万円
従業員数 5,619名(連結)
営業所 大阪・東京
事業場 大津・滋賀高月・能登川・
精密ガラス加工センター
主要事業内容 特殊ガラス製品の製造・販売
連結子会社 国内10社・海外14社
ホームページアドレス <https://www.neg.co.jp/>

取締役および監査役／執行役員

取締役会長 (代表取締役)	松本元春	社長執行役員	岸本 暁
社長 (代表取締役)	岸本 暁	常務執行役員	山崎博樹 加井智典 森井守生 中村憲昭 角見昌宏 小林正拓 小堀内男 金谷仁
取締役	山崎博樹 加井智典 森井守生 裏出令子※1 伊藤博之※1 伊藤好生※1 青砥なほみ※1	執行役員	中島利幸 織田英孝 玉村嘉之 濱島健 岡卓司 和田正紀 Eric Barrouillet
常勤監査役	應治雅彦 林 嘉久		
監査役	矢倉幸裕※2 印藤弘二※2		

※1 社外取締役
※2 社外監査役

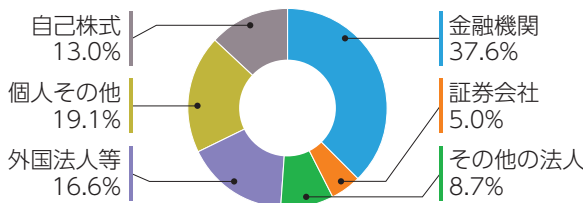
株式の状況

(2024年6月30日現在)

株式に関する事項

発行可能株式総数 240,000,000株
発行済株式の総数 99,523,246株
単元株式数 100株
株主数 39,280名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16,545	19.1
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	7,618	8.8
ニプロ株式会社	4,644	5.4
野村信託銀行株式会社(投信口)	2,306	2.7
株式会社滋賀銀行	1,617	1.9
野村 絢	1,378	1.6
日本電気硝子取引先持株会	1,330	1.5
日本証券金融株式会社	1,283	1.5
JPモルガン証券株式会社	1,160	1.3
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	1,035	1.2

※1 当社は、自己株式を12,927,246株保有していますが、上記大株主からは除外しています。
※2 持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
中間配当 毎年6月30日
公告の方法 電子公告(<https://www.neg.co.jp/>)
上場証券取引所 東証プライム市場
株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063)
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031
(受付時間 土・日・祝日および12月31日～1月3日を除く 9:00～17:00)
(インターネットURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【株式に関するお問い合わせ先】

内容	お問い合わせ先
支払期間経過後の配当金について	三井住友信託銀行(株) ☎0120-782-031
氏名・住所等の変更	
配当金の受領方法(振込先等)の指定	口座を開設されている証券会社等(※2)
単元未満株式の買取・買増請求(※1)	

※1 当社での買取りまたは1単元(100株)に不足する数の株式を当社から買増することができます。
なお、当社での手続きに係る費用は無料です。

※2 証券会社等に口座を開設されていない方は、上記三井住友信託銀行(株)

株式に関するお手続き・よくあるご質問はこちら ▶▶



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。